

ケアネットせとうち通信

安心して暮らせる地域を目指して



在宅医療多職種連携研修会(第2回)を開催しました(糖尿病ケア)



【日時】平成30年1月25日(木)
19:00～20:40

【演題①】糖尿病治療、最近の話題
～高齢者治療をふまえて～

【講師】加原 健治 氏
(瀬戸内市立瀬戸内市民病院 内科医長)

【演題②】みんなで守ろう! 糖尿病患者さんの足

【講師】松原 ミヨ子 氏
(瀬戸内市立瀬戸内市民病院 外来看護師)
(糖尿病看護認定看護師)



瀬戸内市民病院内科医長の加原健治先生と、外來ご担当の松原ミヨ子看護師をお迎えし、在宅医療多職種連携研修会(第2回)を開催しました。

加原先生からは、「糖尿病治療の薬や治療法の歴史」「介護職が普段利用者さんの生活の中で気をつけること、介護職だからこそできること」について具体的にお話しいただきました。

また、松原看護師からは、「糖尿病患者さんのフットケアの重要性やその方法」について、動画を交えながら細かく教えていただきました。

今回、約90名の専門職のみなさんが来場され、加原先生と松原看護師の、即実践できる具体的なお話に熱心にメモを取られていました。ご利用者さんや自分自身の身近な方の健康について、考えるとても良い機会となりました。

～足の病気を予防する7つのポイント～

- ① 清潔を保つ
きれいに洗い、靴下をはく
- ② 乾燥を防ぐ
保湿剤(クリーム)を塗る
- ③ 蒸れを防ぐ
靴下をはく
- ④ 皮膚の圧迫・ずれを防ぐ
サイズの合った靴をはく
- ⑤ 血流を保つ
温めて、マッサージする
- ⑥ 危険を避ける
生活習慣を見直す
- ⑦ 運動療法時の注意
やわらかい靴を選ぶ



瀬戸内市糖尿病地域 医療連携推進事業



『平成 29 年度県南東部地域医療連携推進事業の地域医療連携推進モデル事業』のモデル地区に選ばれました！！

瀬戸内市の地域特性をふまえた糖尿病予防対策や重症化予防等について、備前保健所と関係団体等と一緒に検討し、糖尿病の保健・医療連携体制づくりを行います。

今年度は、瀬戸内市の現状や糖尿病についての各機関の取り組みの様子や、多職種協働による連携体制の構築等について会議を行い、保健・福祉・医療関係者を対象に糖尿病に関する知識の普及と連携を図るための研修会（在宅医療多職種連携研修会（第2回）：前ページ記事参照）を開催しました。

専門職と一緒に愛育委員会、栄養委員会の方にもご参加いただき、『地域で患者さんを支えていく』ということについて、考えていただきました。糖尿病について市民の方にも知っていただき、生活習慣の改善につなげていきたいと思っています。

日時	場所	内容
平成29年10月12日（木） 19:00～21:00	瀬戸内 市民病院 さんさん ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山県糖尿病医療連携体制について ・瀬戸内市の現状について ・糖尿病治療・生活習慣病予防に関する各機関の取り組みの紹介 ・糖尿病治療中の人への療養指導・生活支援における支援体制づくり及び糖尿病未治療者への声かけについて

瀬戸内市内にある高齢者入所施設の施設長、介護職員を対象に、3回シリーズで研修会を行いました。

瀬戸内市内高齢者

入所施設合同研修会

メインテーマ「笑顔で長生き、利用者の生活の質(QOL)向上のために～今、私たちにできる取り組みを考える～」

他の施設の具体的な取り組みが
聞いて良かったです！
うちでも取り入れます！



困っていること、悩んでいることは
どこも同じだとわかって気持ちが楽
になりました。
明日からも笑顔で頑張ります！

日時	場所	内容
平成29年7月12日（水） 13:30～15:00	瀬戸内 市民病院 さんさん ホール	【ワールドカフェ方式による意見交換】 「今、困っていること」
平成29年10月11日（水） 13:30～15:00		【ワールドカフェ方式による意見交換】 「離職対策」「家族との関わり」「認知症周辺症状について」 「食事（水分）摂取について」「口腔ケアについて」 「レクリエーションについて」
平成30年2月14日（水） 13:30～15:00		【事例発表1】『特養デイサービス』の取り組みから ～利用者主体の支援の重要性～ 特別養護老人ホームあじさいのおか牛窓 【事例発表2】「せとうち別宅計画～それぞれの軌跡～」 特別養護老人ホームせとうち 【ワールドカフェ方式による意見交換】テーマは前回と同じ

回を重ねるごとに顔の見える関係ができ、活発な意見交換・情報交換が行われました。

瀬戸内市在宅医療・福祉・ 保健連携推進協議会

瀬戸内市では、医療・福祉・保健が連携し、在宅療養推進について協議検討するため、関連団体より委員を選出し、協議会（愛称：ケアネットせとうち）を設置しています。

第1回 平成29年6月22日(木) 19:00~20:30 ゆめトピア長船

- ・在宅医療・介護連携推進事業について
- ・地域包括ケア実行計画について
- ・認知症初期集中支援チーム検討委員会について



第2回 平成29年9月27日(水) 19:00~20:30 ゆめトピア長船

- ・介護保険事業計画について
- ・瀬戸内市民病院新改革プランの概要
- ・グループ討議（テーマ：「看取り」について）
- ・在宅医療・介護連携推進事業について
- ・認知症初期集中支援チーム検討委員会について

瀬戸内市内の『看取り』の現状や課題について、意見を出していただきました。

- 訪問看護ステーションが不足している
- 24時間相談対応可能な医師、看護師の確保
- 地域の「支え合い」が必要不可欠 など

第3回 平成29年11月2日(木) 19:00~20:30 ゆめトピア長船

- ・介護保険事業計画について
- ・「看取り」に係る医療・福祉介護連携による支援体制づくりについて
- ・瀬戸内市糖尿病地域医療連携推進事業について
- ・在宅医療・介護連携推進事業について
- ・認知症初期集中支援チーム検討委員会について

前回のグループ討議で出た課題について、今後出来る取り組みを考えていただきました。地域での「看取り」を円滑に進めるための取り組みの推進として、「第7期介護保険事業計画」に盛りこむこととしました。

- 人生の最終段階において、療養場所や希望する医療について、本人の意思が尊重されるようにするため、相談対応の取り組みをする など

第4回 平成30年3月13日(火) 19:00~20:30 ゆめトピア長船

- ・在宅医療・介護連携推進事業について
- ・認知症初期集中支援チーム検討委員会について
- ・介護保険事業計画について
- ・障がい者基幹相談支援機能について
- ・瀬戸内市在宅医療・福祉・保健連携推進協議会委員の増員について
- ・地域包括ケア実行計画（報告）について

「地域包括ケア実行計画」における、各団体での1年間の取り組み実績をご報告いただきました。

- 新たに1名、認知症サポート医研修を受講した
- 糖尿病重症化予防事業で、受診勧奨を行うとともに保健指導を実施した
- すべてのご利用者に対し、ご家族の不安も傾聴しながら相談、助言などの支援を行い、不安軽減に努めた など

せとうち カフェ



「せとうちカフェ」とは、医療・介護・福祉・行政等のケアに携わる者が集まり、顔の見える関係づくりと日頃のケアを相談出来る場です。カフェのような雰囲気テーマに沿った意見交換をし、話し合った内容を参加者全員で情報共有しています。



開催日時	場所	テーマ	参加人数
平成29年6月8日(木) 19:00~20:30	瀬戸内市総合福祉センター 2階 大会議室	みんなで語り合おう! 認知症ケア	78名
平成29年11月16日(木) 19:00~20:30		精神障がいのある方とのかかわり	62名
平成30年2月15日(木) 19:00~20:30		コミュニケーションを学ぼう ~自分を知って、相手を知ろう~	52名

毎回たくさんの方がお集まりくださり、和気あいあいとした雰囲気の中、活発な意見交換・情報交換が行われています。

トータルサポートセンター (ケアネットせとうち事務局)のご案内

医療・福祉・保健等に関する総合的な相談を受け、多職種連携で支援を行います。相談は無料です。

【相談対応職員】

保健師

【相談時間】

午前8時30分～午後5時15分
(土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く)

【所在地】

岡山県瀬戸内市邑久町山田庄845番地1
(瀬戸内市民病院1階 玄関南側)

【電話番号】

(0869) 22-3800

【ファックス番号】

(0869) 22-3801

【ホームページ】

医療・介護にかかる地域資源の情報などを掲載しています。と検索すると、各種情報を閲覧することができます。



ケアネットせとうち

